



3月第1例会



勉強会「つながる、ひろがる国際交流」



OB現役交流会～往古来今～



3月28日(金)19:00～21:18

会員交流委員会

3月第2例会 OB現役交流会～往古来今～

於：豊岡市立交流センター 豊岡稽古堂3階



会員交流委員長
尾嶋 伸介

年度末の大変お忙しい時期にもかかわらず、OB現役交流会～往古来今～へ、大友隆OB会長をはじめとされます39名もの特別会員の皆様にご出席を賜り心より御礼申し上げます。また、ご出席を賜りました特別会員の皆様には、事前にお時間を頂戴し、お話を聴かせ頂き、本会にご協力を頂きました事、重ねてではございますが、深く御礼申し上げます。

本会の副題でもあります「往古来今」とは、「往古」は過ぎて行ったかけがえのない時間、「来今」とは今、そして未来という意味がございます。このOB現役交流会はかけがえのない時間を特別会員の皆様より我々現役がしっかりと受け継ぎ、そして次代のメンバーへと引き継いで行く場であると考え、その為の機会づくりを精一杯頑張りました。

本会の中では、大変賑やかな交流となり特別会員の皆様のお話に現役会員が熱心に聴き入っている姿が見られました。特別会員の皆様からお聴かせ頂きましたお言葉

をしっかりと心に抱き、今後の活動へしっかりと活かせるよう精進して参ります。

最後に、ご出席を賜りました特別会員の皆様はもとより、当日のご都合によりご出席賜れなかった特別会員の皆様、また現役会員の皆様には、大変多くのご協力を頂きました事、心より深く御礼申し上げます。ありがとうございました。



OB現役交流会～往古来今～

OB現役交流会～往古来今～が3月28日(金)豊岡稽古堂に於いて、3月第2例会として開催されました。二方理事長の挨拶、そして、一生懸命な尾嶋会員交流委員長の挨拶の後、大友隆OB会長よりまちの事業に対してのメッセージとともに激励の挨拶を頂戴し、岩本成明OBによる乾杯のご発声で会食へと移り、各テーブルでは当時の思い出話に大いに盛り上がりました。また、「先輩からのメッセージ」では佐伯雄一OBからは、「隣と同じではなく、先を見て動き、時代に合った変革とチャレンジを。」そして、金下幸嗣OBからは、「JCに入会して色々な人に何度も会いに行き、先人の想いを学んだ。多くの話を聞く事の出来るこの青年会議所で、大いに成長して下さい。」と、胸を熱くするメッセージを頂戴し、和やかな雰囲気の中、若い我等の斉唱で幕を閉じた。



大友 隆OB会長



岩本 成明OB



佐伯 雄一OB



金下 幸嗣OB



本年度のOB現役交流会～往古来今～は、1961年先輩諸兄が豊岡市役所に噴水付庭園を寄贈された場所に新たに建設された、関わりの深い豊岡市立交流センター稽古堂を会場に選びました。JC街道として、一般社団法人豊岡青年会所の歴史街道を作り、過去から現在、現在から未来へ続く往古来今を演出致しました。そして、会場内の至る所で交流の機会を得ることができました。特別会員の皆様と接し多くの学びと気づきを得ることができました。

先輩からのメッセージとして、佐伯雄一OB・金下幸嗣OBより、熱きお話を頂戴致しました。今後のJC活動に対する念となりました。ご出席頂きました特別会員の皆様そしてメンバーの皆様へ厚く感謝申し上げます。ありがとうございました。
(会員交流委員会副委員長 本城 勉)

3月第1例会「美德勉強会～成徳達材～」

於：じばさんTAJIMA5F豊岡靴協会ホール



美德教育継承委員長
山崎 憲一

我々LOMメンバーが自国について学び、さらなる見識と資質を高めていく必要があるという考えのもと、道德教育の理念や先人たちが大切にしてきた精神性を学び、LOMメンバーの思いを一つにする勉強会を行わせていただきました。

一般社団法人宝塚青年会議所、美方青年会議所、一般社団法人和歌山青年会議所の3LOMから9名のオブザーバーをお迎えし、終始、緊張感あふれる凜とした雰囲気の中で勉強会を終えることが出来ました。白紙の状態からプログラムを作ったこともあり、全てが完璧というわけではありませんでしたが、我々が考える「次代を担う世代に受け継いでいかなければならないもの」をしっかりと発信できたのではないかと考えております。また、勉強会を自分たちの手で運営したことで、それぞれのパートの意義や自分の言葉として伝えることの大切さを学ぶことも出来ました。

本事業を通して、改めてLOMメンバーの意識の高さを実感するとともに、今後の対外事業へ向けて思いを一つにすることが出来たのではないかと思います。



勉強会「つながる、ひろがる国際交流」

於：HOTEL KOSHO別館2F



国際関係委員長
小林 千晶

この事業は、豊岡市内の高校生、諸外国の方をお招きし、国際交流における相互理解のためには、語学能力を高め、会話力を上げるだけではなく、お互いの考え方の違いを認識して、相手の立場に立って考えることが大切であることを学んでいただきたいと考え開催させていただきました。

当日は、参加者が、各テーブルに分かれ、「違いを知る」、「自分を知る」、「相手を知る」、「相手の立場に立つ」、「新たな信頼関係」のテーマを設け、ディスカッションしていただき、異なる文化や価値観を持つ者同士でも、相手の気持ちになり考え、真心を持って接することで、心から分かり合えることを学んでいただきました。

今回参加いただいた方に、この勉強会で学んだ経験を活かし今後の国際交流に役立てていただけたら幸いです。また、今回の事業を開催するにあたり、多くの方のご協力をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



3月3日(月)

兵庫県議会 J C 議員連盟と 兵庫ブロック内 J C との交流会

於：神戸メリケンパークオリエンタルホテル



3月3日(月)神戸メリケンパークオリエンタルホテルにて、兵庫県議会 J C 議員連盟と兵庫ブロック内 J C との交流大会が開催されました。

兵庫県下25の青年会議所、兵庫ブロック役員、そして J C 出身議員とが一堂に会し、井戸知事の講話、そして兵庫県議会、青年会議所の現状報告の後、懇談へと移り大変有意義な時間を過ごすことが出来ました。

(専務理事 小西 晴久)

3月8日(土)

但馬青年会議

於：豊岡市立交流センター 豊岡稽古堂 3階



佐藤直前理事長が会長を務める平成25年度但馬青年会議は、但馬の発展の貢献に繋がる学びの機会と、会員相互の交流を目的とした事業として、一般社団法人神戸青年会議所第54代理事長であり、神戸モトマチ大学代表の村上豪英氏をお招きし、「学びから人の輪を生みだし、そしてアクションへ！」をテーマにご講演をいただきました。当日は但馬の青年団体メンバーが多く集い、有意義な時間となりました。(美德教育継承委員会 水口 達雄)

3月19日(水)

第2回じゃがいもクラブコンペ

於：小野グランドカントリークラブ



過日、小野グランドカントリークラブにて2014年度第2回じゃがいもクラブコンペを開催致しました。OB 8名、現役10名、計18名の参加を得て、天気も良く、温かい日差しが差し込む気候の中、和気藹々の雰囲気の中で終わることが出来ました。

尚、優勝の栄冠は高木 博司 OB (G 99, H33, N, 66)
 優勝 高木 博司 OB (G 99, H33, N, 66)
 準優勝 久保田 一三 君 (G102, H35, N, 67)
 第3位 二方道正 君 (G 95, H24, N, 71)

(じゃがいもクラブ幹事 細川 太郎)

■ 事業案内 ■

■4月第2例会

日時 4月25日(金)19:30~21:00
 場所 じばさんTAJIMA5F 豊岡靴協会ホール
 勉強会 「進化への道」~威風堂々とした団体であるために~
 ホスト LOM理念創出特別委員会

■但馬4 J C 合同例会

日時 5月 9日(金)18:00~20:20
 場所 HOTEL KOSHO 2F 寿留来
 講演 「道~先人の軌跡を歩み、次代の為に荒野を歩む~」
 講師 山本 昌仁氏
 たねやグループ CEO
 ホスト 総務委員会

■5月第2例会

日時 5月23日(金)19:30~21:00
 場所 じばさんTAJIMA5F 豊岡靴協会ホール
 講演会 「未来を創る」~あなたが変われば未来も変わる~
 講師 新美 伸宏君
 公益社団法人日本青年会議所
 2014 年度人財グループ拡大委員会委員長

■ 編集後記 ■

桜の花も咲きだし、新たな出会いの季節となりました。ながい付き合いとなる人もいれば、一度きりの出会いとなる人もいます。

茶道の心得で「一期一会」という言葉があります。「一期」は人が生まれてから死ぬまでの一生、一生涯。「一会」はひとつの宗教的なつどいを表しており、ともに仏教語ですが「一期一会」という成句は仏典にはありません。しかし、仏教の精神を表しています。一期一会は、千利休の弟子・山上宗二の著『山上宗二記』にある「一期に一度の会」から生まれた言葉です。この言葉を、一流の茶人でもあった幕末の大老・井伊直弼がその著『茶湯一会集』の中で茶の湯の心得として述べています。それは、「そもそも、茶湯の交際は、一期一会といいて、たとえば幾度おなじ主客交際するとも、今日の会にふたたびかえらざる事を思えば、実に我一期の会なり」と記し、一生にたった一度の出会いだから、主人も客人も万事に心を配り、実意をもって交わりなさいと論じています。

諸行無常の世の中、日常生活でも一期一会の心をもって、ご縁を大切にしたいものです。(広報委員会)

発行日：平成26年4月11日
 住所：豊岡市幸町6番35号
 TEL：0796-22-4041

発行所：一般社団法人豊岡青年会議所
 編集発行人：広報委員会
 印刷：広報委員会